

認知症サポーター養成講座を受けてみませんか？

認知症の人は、記憶障害などから生活に支障が現れ、周囲の人とトラブルを起こすことがあります。しかし、身近な人の理解やちょっとした手助けがあれば、住み慣れた地域で暮らし続けることができます。

「認知症になっても安心して暮らせる大山町」のために、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守り、支援する「認知症サポーター」になっていただくための講座を受けてみませんか？

認知症サポーターとは

認知症サポーターは、特別に何かをするわけではありません。

認知症についての知識や理解を深め、日常生活の中で、認知症の方が困っているのを見かけた時に、声をかける等、ちょっとした心配りをしていただくことが、主な活動です。

例えば…

- ・友人や家族にその知識を伝える
- ・認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める など

サポーター養成講座について

＊内容＊

認知症に関する基礎知識や認知症の人やその家族への支援のあり方など

＊時間＊

1～1時間30分程度

＊場所＊

茶話会や集落の会合（2人以上）の開催場所

＊費用＊

無料

